

目 次

日 程 平成13年1月9日(火) 11:00 受付開始
13:00 開会
~11日(木) 12:00 閉会
会 場 箱根ホテル小涌園(神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1297) Tel. 0460-2-4211

第1日 1月9日(火)

ガイダンス, 開会の辞 (13:00~13:20)

セッション1 (13:20~14:40)

座長: 小出 洋(原研)

- ・プロジェクト406 中川圭介(なし) 1
- ・学校教育用オブジェクト指向言語「Dolittle」の提案 兼宗 進, 久野 靖(筑波大) 11

— 休憩 (14:40~15:00) —

セッション2 (15:00~16:20)

座長: 梅村 恭司(豊橋技科大)

- ・振り仮名を振ること 橋爪宏達(国立情報学研), 杉本雅則(東大) 21
- ・JavaでScheme を書いてみれば 湯浅太一(京大) 27

報告 (16:20~16:30)

夏のシンポジウム(多田好克) 37

若手の会(山口文彦) 39

GPCC(飯田弘之) 43

ポスター紹介 (16:30~16:50)

表彰 (16:50~17:00)

山内記念賞(石畑 清) 49

ポスターセッション (17:00~18:00)

— 夕食 (18:00~19:00) —

夜のセッション (19:00~21:00)

自由討論 (21:00~)

第2日 1月10日(水)

— 朝食 (7:00~9:00) —

セッション3 (9:00~10:20)

座長: 増井 俊之(ソニーCSL)

- ・最長片道きっぷ —理論と実践— 葛西隆也, 宮代隆平(東大) 51
- ・制約に基づく図形描画アプリケーションの研究 林 好文, 山本晋一(慶大) 63

— 休憩 (10:20~10:40) —

セッション4 (10:40~12:00)

座長: 近山 隆(東大)

- ・MRSAとetによるOSの振舞いの定量的な測定 多田好克(電通大) 71

- ・プログラム実行履歴情報に基づくソースコード読解支援システム 首藤達生, 寺田 実(東大) 83

— 昼食 (12:00~13:20) —

招待講演 (13:20~14:40)

- ・バーチャルリアリティ技術は何を目指すのか 廣瀬通孝 (東大)

— 休憩 (14:40~15:00) —

セッション5 (15:00~17:00)

座長: 砂原 秀樹 (奈良先端大)

- ・リアルタイム通信向け予約型帯域保証機構の開発 毛利公一, 吉澤康文 (農工大) …… 91
- ・システムの負荷を考慮した負荷分散ルータの開発

笠井秀一, 毛利公一, 吉澤康文 (農工大) …… 99

- ・DJB ツールとサイト運用 前野年紀 (東工大) …… 107

ポスターセッション (17:00~18:00)

— 夕食 (18:00~19:00) —

夜のセッション (19:00~21:00)

自由討論 (21:00~)

第3日 1月11日 (木)

— 朝食 (7:00~9:00) —

セッション6 (9:00~10:20)

座長: 太田 昌孝 (東工大)

- ・電子流通基盤SPAgentの目指すもの
— 新しいプログラミング・パラダイムの提案と実践 —
高橋俊成, 梶浦正浩, 後藤哲也, 秋山浩一郎, 半田 豊 (東芝) …… 117
- ・Webにおける外字の取り扱い方式の提案 来住伸子 (津田塾大) …… 127

— 休憩 (10:20~10:40) —

セッション7 (10:40~12:00)

座長: 伊知地 宏 (NULL)

- ・Java2Cトランスレータにおける例外処理の実現 千葉雄司 (日立) …… 135
- ・グローバルコンピューティングに適したJava実行環境の研究
蟻川 浩, 河合栄治, 砂原秀樹 (奈良先端大) …… 143

閉会の辞 (12:00~12:10)

ポスター発表 (第1日~第3日)

- ・身に着けるキーボード 和田英一 (富士通研) …… 151
- ・純統計処理によるキーワードの抽出実験
田中路子, 武田善行, 仲村大也, 山本英子, 梅村恭司 (豊橋技科大) …… 155
- ・ワークプロセスにおけるコミュニケーション場のマネジメントシステムTeamEnsemble
林 祥一 (富士ゼロックス) …… 159
- ・PSYCHE: 協調演奏システムを中心として
船田宏聡, 永田恵典, 酒井祐樹, 五十嵐滋, 水谷哲也 (筑波大) …… 165
- ・ある新種の算術生命体— ナミーバ An unusual arithgraphic life, Numoeba
佐藤進也, 天海良治 (NTT), 竹内郁雄 (電通大) …… 169
- ・ゲーム性を生かしたグループ学習支援システム
楠 房子 (多摩美大), 杉本雅則 (東大), 橋爪宏達 (国立情報学研) …… 175

本 PDF ファイルは 2001 年発行の「第 42 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトに、下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載し、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html

過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場（＝情報処理学会電子図書館）で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者（論文を執筆された故人の相続人）を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思います。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 (tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間： 2020 年 12 月 18 日～2021 年 3 月 19 日

掲載日： 2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>